

保育園統廃合計画案「住民説明会」(第六保育園) 参加者22人

- (質問) : バス通園の件で色々心配で、安全面、シートベルトの着用が有るのか、布団を乗せての通園が可能なのか、付き添いの先生はいるのか、いるのなら何人乗車していただけるのか、普段は自転車での通園で雨の日だけ通園バスに乗れるのか、とか心配ですが、どの様になるのでしょうか。
- (回答) : 園児の安全面に関しては、きちんとした方の運転を考えています。バスの大きさは今の「あざみ号」と同じで、シートだけが子供用になっているだけです。シートベルト着用の義務は今のところなく、通園バスにはシートベルトが付いていません。後の対応につきましては、保護者の方の意見を聞かせていただいて、対応して行きたいと考えています。 **[5-(2)・(6)・(7)]**
- (質問) : 平成23年度の3園スタート時に「年長」になる子供がいますが、「年少」「年中」と、この第六保育園にいて、平成23年度に希望する園が定員で入れないことがあるのか。
- (回答) : あくまでも保護者の方の自由選択で園を選んで頂くのですが、有る園に片寄ることを防ぐため、町がある程度線引きをして、高木地区の子は「一ッ浜保育園」へと言う様な事をして良いのか、逆にお聞きしたい。また平成22年度までは今までの園に通わせたいのか、それとも3園スタート時の園に行ってしまうのか、もしかして年長さんのクラスだけになっても、この第六保育園に通わせたいのか、その所もお聞きしたい。
- (回答) : 子供の性格もあるし、母親の勤めの関係もありますが、私はぎりぎりまでこの第六保育園に通わせたい。この第六保育園は地域密着の行事が多々有り、地域の活動が子供の記憶に残るし、できるだけこの地域に残りたいと思うからです。また、「だっこの会」の事です、高木地区の子は「一ッ浜保育園」へとなったら、一ッ浜保育園の「きりんの会」に入るのか。「だっこの会」はとても良い活動なので残してきたいと思うので、高木地区の「だっこの会」なのか、地区の「だっこの会」が必要とも感じている。 **[6-(2)・(5)] [9-(1)]**
- (質問) : 平成23年度の3園スタート時に、今より「一ッ浜保育園」は定員が増える。駐車場の確保をどの様に考えているか。
- (回答) : 今現在、保護者会に於いて「青山」「タカダヤ」「ジャスコ」と交渉をして頂いて、使わせて頂いている状態に有ります。みずべ公園とも考えましたが、園から遠い事もあり、今までの企業の駐車場の借用に「役場」でも一緒に行きたいと考えていますので、今までどおり保護者会中心にお願いしたいと思えます。 **[4-(1)・(2)]**
- (質問) : バス通園事で心配ですが、きちんと保険に入るとか、先生との連絡が取りにくくなる訳なので、連絡帳をこまめに交わすとか、参観日を多くするとか、この第六保育園は地域と密着して色々やっていて、とても良い園なのだと言うことを考えてですが、保育園の統廃合については賛成でしてほしいと思うし、納得しています。それには保育内容の充実を求めるわけで、第六保育園は良く山に行き自然にふれあっている事など、3園になっても柔軟に良いことは続けて欲しい。
- (回答) : 保護者の方のニーズに答えられる様、今後保育内容の質的充実を図る事が必要と考えます。 **5-(3)・(4)]、2-(4)(5)(6)**
- (質問) : 風邪の時なんかで、子供に薬を飲ませたい時に、下諏訪町では保育士の方が飲ませて頂けない。隣の諏訪市・岡谷市ではお医者さんの許可が有れば、飲ませていただいている様なのですが、柔軟な対応ができない物なのでしょうか。
- (回答) : 諏訪市、岡谷市の状況を確認して、安全面で良ければ対応していきたい。 **[11-(7)]**
- (質問) : 早朝、長時間保育の時に感じたが、冬場は特に寒い。新しい園には床暖房を入れて欲しい。
- (回答) : 全室に入れることは難しいかと思いますが、未満児室には必要だと私も考えます。一ッ浜保育園ができた時に、近くに温泉が走っていて、その温泉をもらえたら、プールの時に冷たい水でなく済むのになと思ったことがありました。私も住民の方々の考えが通ることを願っています。 **[11-(9)]**